

ふくてっく運営会議 議事録

開催日時：平成29年7月21日 17:30～20:00
開催場所：大阪市立社会福祉センター 306会議室
参加者：小川 清水 池端 荻田 秋岡 中北
欠席：杉浦 曾我部 岡 稲住
議事進行：中北 書記：中北

議事

運営会議 平成28年度の振り返りと次年度の展望ほか

議題1. 理事・監事の改選

27-28年度の理事：小川（長）清水（副） 岡 杉浦 曾我部 池端 荻田 中北（副）
監事：秋岡 稲住

今回の役員改選は見送る。上記の体制のまま、今後2年の任期とする。

議題2. ふくてっくのつどい 28年度事業報告および29年度事業計画

別紙「総会資料（案）」

前回の理事会・総会において決議したとおり、参加メンバーへの活動費支給を実施してきた。活動も増大傾向にあり、恒常的な経常損失の発生となっている。そのこと自体については問題としない。

ただ、可能な範囲で欠損を縮小するために

①木工材料等の有償販売に取り組む。

②活動費支給基準を時間給計算に加え、長時間に亘る活動については一日の上限を定めるなどの見直しを検討する。

以上については、つどい参加メンバー間で協議をして方針を決定する。

議題3. 東大阪部会 28年度事業報告および29年度事業計画

別紙「総会資料（案）」

東大阪市からの委託事業内容に大きな変動があり、収入が減少した結果、例年どおりの大きな剰余金を計上できなかった。

この傾向は今後も継続することになるが、一定（7～8%）の経常収益を確保しつつ、収入のない社会貢献事業にも鋭意取り組んでゆく。

議題4. こむねっと部会 28年度事業報告および29年度事業計画

別紙「総会資料（案）」

28年度収支については、魚津研修の支出が大きく、部会収支はマイナスとなったが、経常的な活動収支は健全な状況にある。

第三者評価については28年度に3件をこなし、29年度についても既に3件の受注が確定している。ただ、28年度の本事業における活動費配分は1日5000円と抑えることになり、また活動日数のカウントも実状を十分反映していない。今後はその改善が課題となる。

第三者評価以外の活動構想については、そもそも福祉事業の目標は何か、そしてそれを間接支援する当会のミッションは何かに立ち返って、方針を再構築する。

不動産利活用と地域生活環境整備については、ソーシャル・コミュニティ・ビジネスとして新たな経済活動領域に進んでゆく。

議題5. ふくてっく 28年度決算および29年度予算計画

別紙「総会資料（案）」

29年度も若干の損失が発生するものと思われるが、15周年記念事業を計画しており、経常的な収支は、健全な運営の崩壊を懸念するものではない。

議題 6. 終身通信会員資格の設定について

標記のような会員資格の新設には、定款変更などの無用・煩雑な事務を必要とするので避けたい。

劉淋さんの件については、未払い活動を預り金とし、この中から毎年度通信会費を引落手行くことにより、一般の通信会員の位置づけとする。

議題 7. NPO15 周年事業について

収支計画については、別紙「総会資料（案）」を承認する。

準備作業等の検討については、本日は会議室使用時間の限界もあり、8/5AM 理事会後に時間をとって検討する。

議題 8. その他

別紙「総会資料（案）」には、会員個人名が随所に記されている。

これについては、総会議案書としてはそのままの掲載とするが外部公表や市への報告文書については、個人情報保護の観点から削除することとする。

監査報告については、総会では監事押印なし文書で臨み、後日差し替える。

以上